

宮城県精神保健審議会(審議員 我妻睦夫)

審議員 我妻睦夫 (2025年7月10日(木)午後6:30~)

私は、何度も同じような意見も述べておりますが、今回の審議会議題は、~~名取市立~~ ^{心身障害児} ~~療養所~~ ^{施設} 建て替えの方向性についてという事です。

まず ~~心身障害児~~ ^{心身障害児} に入院、入院の出来ない方々、さらにその近隣にお住まいの方々、~~心身障害児~~ ^{心身障害児} の方々の声にも、かたむけるべきであると思います。

私は県南の郷に住んでおりますが、多くの「包括ケア施設」がありません。心身障害児・青少年の施設は、~~名取市立~~ ^{心身障害児} ~~療養所~~ ^{施設} しかありません。

その意味においても、この精神保健審議会開催にあたり、当事者の方々の意見を代弁しつつ建て替えの場所や、どのような施設を、~~心身障害児~~ ^{心身障害児} 施設にするのかといったことも、具体的に審議員の皆様から意見を出していただく。行政へはたらきかけ、実際に福祉予算をつけてもらう。誰もが地域で安心して暮らせる社会の構築をはかっているべきであると思います。

何のために、この審議会を開くのか。審議委員の方々からいただいた意見を集めて、~~心身障害児~~ ^{心身障害児} 行政へ訴えかけて、~~心身障害児~~ ^{心身障害児} 施設を具現化していくための話し合いの場なのではないでしょうか。単に、質疑応答に終ったのでは、多くの意味のないものになると思います。

最後に、当事者の立場として意見を述べさせていただきます。宮城県で、24時間体制で心身障害児に対応している施設は、~~名取市立~~ ^{心身障害児} ~~療養所~~ ^{施設} だけだと思います。たしかに、高齢化して建て替えの必要があることはわかります。現在の段階で、私か思い

